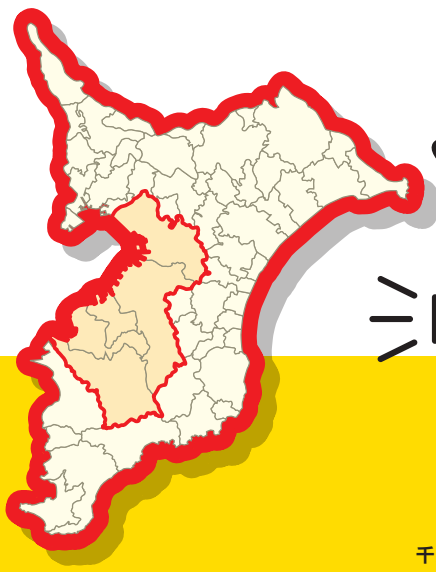
CHIBA 保存版

千葉県 中央部

本ガイドの対象エリア　千葉市、木更津市、市原市、君津市、袖ケ浦市





千葉県マスコットキャラクター チーバくん

ちば 地域のリスクを知り、備える 地震防災ガイド

千葉県**中央部**地域にお住まいの皆さん

「震度６強」の地震への備えはできていますか?

千葉県内はどこでも**「震度６強」**の揺れが起こる可能性があります。

スマホでも確認!

「立っていられないような激しい揺れ」が発生! その時、何が起きる?

倒壊・火災



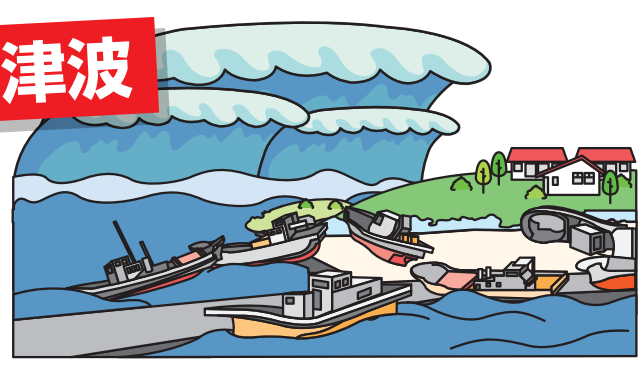
- 建物や家具・家電が倒れて下敷きになったまま**火災**に巻き込まれる

停電・断水



- **停電・断水**で、食事や風呂、トイレなどが不自由に

津波



- 震源地が海の場合、**津波**（※）が沿岸部を襲うおそれ

※一般にマグニチュード7以上の地震の場合、津波が発生するおそれがある。
河川をさかのぼってくる場合もある。

帰宅困難



- 外出先から家に帰れない! あなたも「**帰宅困難者**」に

- 丘陵や台地のがけ・急斜面などで、**土砂崩れ**が起こる
- 海岸沿いの埋め立て地などで**液状化現象**が起こるおそれ
- 建物の密集地では**火災の延焼**が止まらない
- 停電や通信規制の影響で、電話やインターネットが**つながりにくく**なる

次のページからお住まいの地域のリスクと対策を確認しましょう▶



千葉県中央部の災害リスク



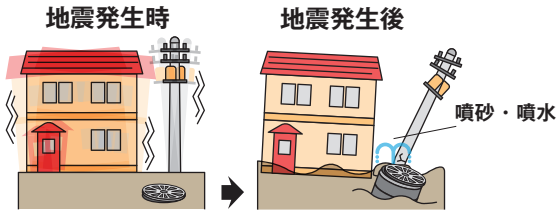
令和６・７年度に千葉県が実施した新たな地震被害想定調査の結果や、これまでの県の取組みをもとに、地震による地域のリスクを紹介します。事前にリスクを知り、備えにつなげましょう。

液状化しやすい地域がある

県中央部地域では、東京湾沿岸の埋立地を中心に液状化しやすい地域が広がっています。下の図は震度6強の揺れがあった場合の液状化しやすさを評価したマップです。

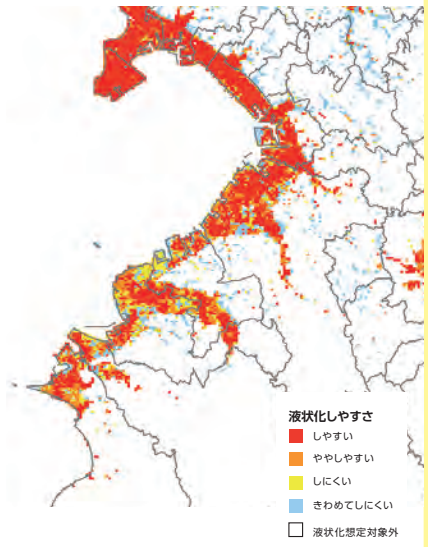
※液状化対策は考慮していません。

液状化で起こる被害

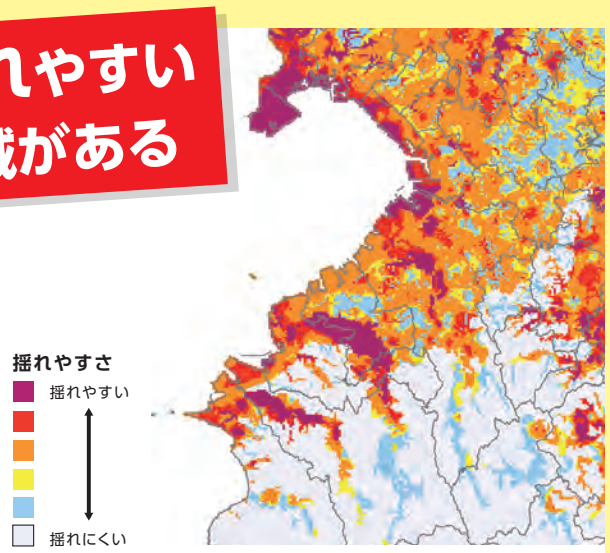


- 強い揺れによって建物が傾いたり、地面から水が吹き上がったりする。
- 地下の上下水道やガス管、地上の電柱・電線に被害。ライフラインが途絶する。
- 道路の隆起や陥没、マンホールの浮き上がりなどで道路通行が困難に。

※特に埋立地や河川沿いなどでは、液状化の発生が懸念されます。



揺れやすい地域がある



東京湾沿岸の埋立地を中心に、揺れやすい地域が広がっています。上の図は地震が起きた際の揺れやすさを評価したマップです。

津波は?

最大約3mの津波が押し寄せるおそれがあり、沿岸部ではすみやかな避難が必要。

※東京湾の入口に約10mの津波が襲来した場合。



帰宅が困難に

鉄道の運行停止で、多くの方が帰宅困難者となります。駅周辺の施設や道路に人があふれ、徒歩による帰宅は集団転倒に巻き込まれる危険性もあります。

また、道路上は破損した建物や看板などの落下物、火災の影響も予想されます。

自動車の場合も、道路や橋の損壊、通行制限による大渋滞が起こりえます。



石油コンビナート地区

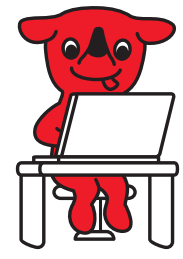
地震でコンビナート火災が起きても、落ち着いて身を守りながら行動することが大切です。

東京湾沿岸には千葉県の産業の要でもある石油コンビナート地区が広がっています。これらの施設は、想定される揺れや液状化に備えて設計され、出火や爆発を防ぐ防災体制が整備されています。

しかし、東日本大震災では、大規模な火災や爆発が起き、近隣の住宅の窓ガラスが割れるなどの被害が発生しました。



詳しくは、「ちば地震被害想定のホームページ」を活用して、地域の特徴を調べてみよう!



「ちば地震被害想定のホームページ」では、お住まいの地域の「揺れやすさ」や「液状化しやすさ」などを地図上で詳しく確認できます。その土地の成り立ち（台地、盛土、明治期の水田など）の他、液状化への備えや被害想定調査の詳細な内容など、様々な情報がまとめられているので、ぜひご活用ください。

ちば 震災被害想定

http://keihatsu.bousai.pref.chiba.lg.jp/higaisoutei/index.html



「液状化しやすさ」マップ



「地形からみたリスク」マップ